



神奈川県溶接技術コンクール入賞選手と関係者

## 2024年度 第67回神奈川県溶接技術コンクール表彰式

2024年度(第67回)神奈川県溶接技術コンクール(被覆アーク溶接および炭酸ガスアーク溶接)表彰式は、神奈川県および(一社)神奈川県溶接協会共催により、去る2024年6月24日(月)に、(一財)日本溶接技術センターの大講堂にて挙行されました。参加者50名(被覆アーク溶接13名・炭酸ガスアーク溶接37名)のうち、優勝2名、準優勝2名、優秀賞5名、優良賞5名の方が表彰されました。

### ◆被覆アーク溶接の部◆

神奈川県知事賞 および 団体賞： 東芝エネルギーシステムズ(株) / 個人賞 優勝：中神 貴紘

### ◆炭酸ガスアーク溶接の部◆

神奈川県知事賞 および 団体賞： 東芝エネルギーシステムズ(株) / 個人賞 優勝：馬原 涼太

### 《被覆アーク溶接》

1位：中神 貴紘/東芝エネルギーシステムズ(株)      2位：野村 秀樹/東芝エネルギーシステムズ(株)  
 3位：菱倉 翔 /総合車両製作所(株)                      4位：古家 駿 /コベルコ溶接テクノ(株)

### 《炭酸ガスアーク溶接》

1位：馬原 涼太/東芝エネルギーシステムズ(株)      2位：二瓶 美摘/(株)総合車両製作所  
 3位：村山 裕也/ジャパンマリユニテッド(株)      4位：渡辺 肇/(株)総合車両製作所  
 5位：原田 欧河/JFEエンジニアリング(株)            6位：種村 凜也/ジャパンマリユニテッド(株)  
 7位：長沼 拓也/(株)総合車両製作所                8位：浅海 大輝/ジャパンマリユニテッド(株)  
 9位：兼平 雅樹/東芝エネルギーシステムズ(株)      10位：佐山 涼/富士電機(株)

(敬称略)

入賞者(得点800点満点で、総得点720点以上の上位30%程度)

表彰式では、主催者である神奈川県を代表して産業労働局産業部産業振興課課長の高橋敦様より入賞者へのお祝いの言葉を賜り、県知事賞の授与が行われました。また、審査委員長の神奈川県立産業技術総合研究所の岸本幸宏副理事長より審査内容についてのご講評を頂きました。表彰式後には懇親会を開催し、多くの方に親睦を深めていただきました。

なお、今年度の第69回全国溶接技術競技会は、高知県高知市の高知ぢばさんセンターおよび高知県立地域職業訓練センターにて10月27日(日)に開催されます。神奈川県代表選手は各部門の優勝者2名、準優勝者2名の計4名を推薦しました。

#### 《第69回全国溶接技術競技会 四国地区高知大会推薦選手（敬称略）》

被覆アーク溶接の部 : 中神 貴紘/東芝エネルギーシステムズ(株)  
野村 秀樹/東芝エネルギーシステムズ(株)  
炭酸ガスアーク溶接の部: 馬原 涼太/東芝エネルギーシステムズ(株)  
二瓶 美摘/(株)総合車両製作所

※高知大会の結果は、次回72号で報告いたします。



## 2025年（第68回）神奈川県溶接技術コンクール開催のお知らせ

第68回神奈川県溶接技術コンクールが下記の通り開催されます。日頃鍛えた腕前を試す格好の場となるかと存じます。多くの方々のご応募をお待ちしております。

競技実施要項をご希望の方は、(一社)神奈川県溶接協会までお問合せください。

ホームページにも要領・申込書を掲載予定です。

—記—

- 主催 神奈川県／一般社団法人神奈川県溶接協会
- 開催期日 2025年3月21日(金)
- 会場 一般財団法人日本溶接技術センター
- 参加資格 県下の溶接従事者で、各事業所から推薦された者又は県内在住又は在勤の個人  
県下の高等教育機関に籍を置き、溶接工学を履修する学生で、各教育機関から推薦された者
- 競技課題 全国溶接技術コンクール課題と同様（昨年度の県コンクールと同様）

※当協会では、初めて参加される方や課題克服のための技術指導をベテラン講師により行っております。指導内容や費用等はお気軽にお問合せください。

## 第14回関東甲信越高校生溶接コンクール結果報告

第14回関東甲信越高校生溶接コンクール同時開催北陸高校生溶接コンクール（主催：東部地区溶接協会連絡会）を4月27日(土)に東部地区において開催しました。関東甲信越地区代表22名、北陸地区代表4名の計26名が参加。

神奈川県代表は、2024年1月20日(土)開催の「第15回神奈川県高校生溶接コンクール」で2位に入賞した県立平塚工科高等学校の野口竜聖選手と、3位に入賞した県立神奈川工業高等学校の今村透生選手が出場しました。

（優勝の県立向の岡工業高等学校の松本春輝選手は、3年生のため卒業となり2位、3位の選手が出場）

4月27日(土) 関東甲信越高校生溶接コンクールの結果は、神奈川県代表 県立平塚工科高等学校の野口竜聖選手が見事に最優秀賞を受賞し、今村透生選手が優良賞を受賞されました。野口選手は8月2日・3日に開催の「第8回全国選抜高校生溶接技術競技会 in 新居浜」および、11月9日(土)、10日(日)に秋田県で開催の「第24回高校生ものづくりコンテスト全国大会（エキシビジョン）」に推薦されました。

なお、8月3日(日)に開催した「第8回全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜」では、野口竜聖選手が被覆アーク溶接部門のWEL DREAM賞（6位）を受賞しました。炭酸ガスアーク溶接部門に推薦出場された、県立向の岡工業高等学校の中澤選手は入賞が叶いませんでしたが、夏の暑い最中、学生生活の貴重な時間を練習に費やし、全国大会出場の緊張感を体験できたことは今後、貴重な経験となるでしょう。両選手とも、新居浜大会後に当協会をご訪問いただきありがとうございました。



新居浜大会 WEL DREAM賞受賞の野口竜聖選手



関東甲信越大会 集合写真

## 高校生夏季研修会

(一社)神奈川県溶接協会は(一財)日本溶接技術センターと共同で、神奈川県高等学校教科研究会工業部会主催の工業部会機械専門部 夏季研修会「アーク溶接技能講習」を7月30日(火)～8月1日(木)の3日間に渡り開催しました。

この研修会は、高等学校の生徒および教師の方に、被覆アーク溶接の基礎や安全についての知識を学んでいただくもので、6校21名の生徒さんと、教科指導力向上を目的として引率の先生方にも12名ご参加いただきました。本年は特に暑い日が続くなか、水分・塩分補給や休憩を都度注意喚起し、空気の循環効率を高めるためのサーキュレーターを複数台追加導入するなど、体調への配慮を第一に心がけました。参加者は1年生が12名と、新たに参加の生徒さんも多く、皆さん熱心に取り組んでおりました。また、新居浜大会に出場の野口選手、中澤選手も参加し全国大会に向けて練習に励んでおりました。なお、研修会で使用した溶接棒は(株)神戸製鋼所様よりご協力いただきました。



## 溶接技能向上のための講習会受講推進の表彰

このたび2024年7月24日開催の東部地区連絡会にて、溶接技能向上のための講習会開催にあたり、受講者様への広報活動に尽力したことを表彰いただきました。

日頃より、心がけておりました講習会の推進活動をご評価いただきましたことは、今後の励みとなります。引き続き努力してまいりますので、学科講習や実技講習についてご興味がおありの際は、是非、(一社)神奈川県溶接協会にお問い合わせください。

写真左：(一社)日本溶接協会 水沼専務  
写真右：(一社)神奈川県溶接協会 吉野会長



## アーク溶接特別教育講習実施

去る2024年5月29日(水)・5月30日(木)にレイズネクスト(株)様(横浜市磯子区)にて会場をお借りし、(一社)神奈川県高圧ガス流通保安協会様と共催によりアーク溶接特別教育講習会を実施いたしました。来る10月30日・31日・11月1日にも開催致しますので、是非ご応募ください。詳細は当協会ホームページのお知らせ欄を参照ください。

## 講演会・体験会開催のお知らせ

- ・講演内容：「溶接の技能伝承」 および 体験会：「溶接シミュレータ」
  - ・開催日時：2024年11月28日(木) 13:00～17:30
  - ・開催場所：川崎市産業振興会館 9階
- ※詳細につきましては、(一社)神奈川県溶接協会にお問い合わせください。

## 寄稿記事(溶接女子の活躍)

東芝エネルギーシステムズ(株) 峯村 敏幸

会員の皆様、ご安全に。東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所の峯村です。当事業所はJR鶴見線の海芝浦駅に隣接し、1925年設立と現存する東芝グループの拠点としては最も歴史ある工場で、火力・水力・原子力発電機器や超電導機器などを製造しています。弊社では1993年から女性溶接士を採用しており今回はベテラン溶接女子の方を紹介させていただきます。

### <今回紹介する女性溶接士>

平尾喜子さん(溶接歴29年)

#### 【略歴】

1995年(株)東芝入社 現在は東芝エネルギーシステムズ(株)京浜事業所 機器製造部 製缶溶接第二課所属  
2011年 神奈川県溶接技術コンクール優良賞、2008年東芝溶接テクニカルコンテスト優秀賞受賞

#### Q. 溶接を仕事にしようと思ったきっかけは何ですか？

A. 両親の影響もあり高校時代からモノづくりに関わる仕事につきたいと思っていました。当時は女性技能職の求人が少なく2社のみだったのですが、そのうちの1社が東芝エネルギーシステムズ、当時の東芝でした。配属が溶接部門だと知ったのは入社後でしたが、モノづくりであれば何でもやるつもりでしたので頑張ってみようという気になりました。

#### Q. 今までにどんな溶接をしてきましたか？

A. 火力発電所に納入する各種配管の溶接などを中心に、様々な製品の溶接を実施してきました。被覆アーク溶接、ティグ溶接に加え自動ティグ溶接もよく実施します。発電所サイトへの出張も経験しています。タービンローターの異材溶接を行うプロジェクトでは初層裏波溶接で絶対に失敗が許されないのでたいへん緊張しました。最近主蒸気弁などタービン制御機器の製造グループに移り、硬化肉盛を行うPTA溶接(プラズマ粉体溶接)にもチャレンジしています。

#### Q. 溶接の仕事で面白いと思うことは何ですか？

A. 色々な作業を覚えて独り立ちできた時です。例えば厚肉の9Cr配管など難しい溶接のRT検査で合格した時は充実感があります。あまり見たくはないのですが、たまに溶接をしている夢を見ます(笑)。

#### Q. 溶接の仕事を長続きできている秘訣は何ですか？

A. 先輩や同僚など廻りの環境に恵まれていました。お世話になった先輩方には常々感謝しています。時には叱られた時もありましたが、自分のことを気にかけてくれている、期待してくれているからこそ叱って頂いたと思い頑張ってきました。

#### Q. 仕事をする上で大切にしていることは何ですか？

A. 後戻り作業が発生しないよう、丁寧な仕事を心がけています。また何事もポジティブに考えるようにしています。

今回は弊社で活躍するベテラン溶接女子を紹介させていただきました。上長からも前向きで性格が明るく仕事が丁寧であると高い評価を受けており、今回のインタビューのなかで本人の活躍、職場の仲間たちからの信頼を改めて実感いたしました。

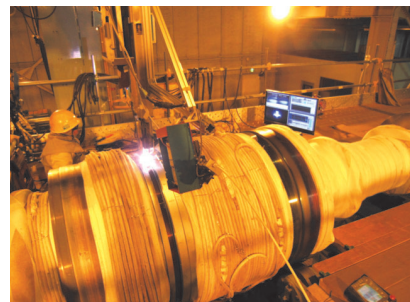
本記事が会員の皆さん、またこれから溶接を志す女性の方にとって参考になれば幸いです。



タービンモニュメント前で記念撮影



職場の仲間たちと(前列中央が平尾さん)



平尾さんによるタービンローター溶接状況